



総括質疑（9月13日、9月17日）

自民党

質疑1 令和5年度の実質収支

実質収支の黒字分として64億円余が計上されているその収支差の意味と財務上の位置づけを問う。

質疑2 財政調整基金

- (1)前年比+7億円となり、基金残高は50億円となった積み上げた根拠を問う。
- (2)財政調整基金の規模の妥当性を問う。
- (3)庁舎整備の財源として、財政調整基金は対象となりうるのか。
- (4)庁舎整備に向けた財源確保の必要性を問う。

質疑3 熊本市財政の中期見通し

健全化判断比率が試算と決算で乖離した理由を問う。

質疑4 LPガス価格高騰対策緊急支援事業

予算に対し27%程度が未消化となった理由を問う。

質疑5 決算状況報告書から見る検証指標設定の問題点

第8次総合計画策定に合わせ、検証指標が見直されているはずだがその現状について問う。

質疑6 委託状況調書の随意契約1号に関して

随意契約上限間際の金額には価格調整や不当廉売などの疑問がもたれる可能性があるが、その現状認識について問う。

質疑7 防災情報伝達体制整備事業

事業内容の詳細と決算額の内訳は。

質疑8 緊急告知ラジオの保守点検

教育機関に設置されている緊急告知ラジオの劣化や電波受信状況を鑑み、新型機種への更新および教育現場への意識改善・設置状況改善をはかる必要性について問う。

質疑9 がん検診経費

費用対効果を明確にするために、検証指標を具体的にすべきではないか。また、受診率向上のために個別受診勧奨284,585通の内訳とその効果を示せ。

質疑10 青少年教育費の不用額

不用額の発生により重要な社会インフラである児童育成クラブ支援員が不足し運営に支障を招いたのではないか。今後の支援員確保対策を示せ。

質疑11 熊本市病院事業決算

4年度は純利益を確保したが、5年度は純損失が発生した理由を示し、現在の未収金の金額と未収金発生防止対策を示せ。

質疑12 経済の発展と熊本の魅力の創造・発信

魅力発信のために実施した各種プロモーションの成果と、その波及効果を問う。



質疑13 防災意識の啓発

防災意識向上についての検証指標値が達成出来ていない原因と、今後の検証値の達成に向けての対応を問う。

質疑14 小中学校のトイレの洋式化

トイレの洋式化を進める整備計画について、その進捗状況を問う。

質疑15 文化財費の不用額

発掘調査件数の実績が見込みを下回ったために不用額が出ている。その原因を問う。

質疑16 土木、道路予算

道路交通予算については、総額の上限があると聞く。令和5年度もその上限は外されなかったのかを問う。

質疑17 熊本市医療費助成にかかる医療機関からの請求事務

医療費助成は紙で請求するようになっているのか。年間の請求件数は何件かを問う。

質疑18 熊本市児童館管理運営経費

選挙関係で児童館を制限し、投票所とした箇所と日数があるか。今後、改善の意思はあるかを問う。

熊本自民

質疑1 一般会計収支状況で翌年度に繰り越すべき財源の増加の詳細

翌年度に繰り越すべき財源が増えた要因は。

質疑2 市税歳入増加要因としての固定資産税及び都市計画税の増加となった家屋課税棟数増加

課税棟数増につながった要因は。

質疑3 人口減少(少子化の状況)を鑑みた場合の義務的経費の今後の見込みと対策

人口減少においての財政的観点での考えは。

質疑4 財政力指数

基準財政収入額の割合は上がったのに財政力指数が下がった要因は。

質疑5 自主自立のまちづくり活動の活性化、地域担当職員の地域での活動

地域担当職員制度がニーズにあったものになってないと感じるがいかがか。

質疑6 安全で安心して生活できる社会の実現、消費生活地域見守りサポーター養成講座修了者

今年度修了者数が前年度に比べて大幅増となっている要因は。

質疑7 学びの機会の提供と創造

熊本地震やコロナ禍から期間を経ても公民館利用者数が回復していない原因は。

質疑8 市民ニーズに的確に対応できる行政サービスの提供

マイナンバーカード申請率と交付率に差があるが、この差は何故か。また、コンビニ交付サービス手数料10円化の効果と今後の方針は。

質疑9 熊本城の着実な復旧と公開

令和5年度熊本城特別公開入場者数と過去最大の年間入園者数の差は。また、シャトルバス利用者数と入園者数との差が大きいのはなぜか。



質疑10 市民協働、民間活力の導入による公園の管理運営と魅力ある公園づくり

公園長寿命化計画に基づく今後の改修計画は。

質疑11 自ら学び向かう力を育む教育の推進

学習ドリルアプリ使用率が10%減少している原因と今後の取り組みについて問う。

質疑12 國際社会に対応した取り組みの推進

外国人住民が増える中、これからの国際交流会館の果たすべき役割をどのように考えているのか。また、開館30周年を迎えた中、大規模改修時期はいつ計画されているのか。

質疑13 民間活力を活用した健康づくり事業

- (1)決算額の内訳と成果報酬の「成果」の確認方法は。
- (2)参加者全体に占める男性と前期高齢者の参加割合は。
- (3)事業終了後の活動継続の働きかけとその後の運動継続の場への移行の進捗は。

質疑14 教職員人材確保推進経費

事業1年目であるが、実施状況と課題、その対策について問う。

質疑15 町内自治振興補助金(1)

町内自治振興補助金の交付規則の速やかな見直し状況と今後の見直しスケジュールは。

質疑16 町内自治振興補助金(2)

決算関係資料の記載内容は不十分ではないか。また、補助金ではなく、交付金が適当ではないか。

市民連合

質疑1 エアコン設置助成経費

対象者への周知方法および事業実績はどうだったのか。未設置世帯の理由は把握しているか。

質疑2 こどもの居場所支援整備事業

取り組み状況はどうだったのか。取り組む中で、新たな気づきやうまくいった点、また改善すべき点はあったのか。